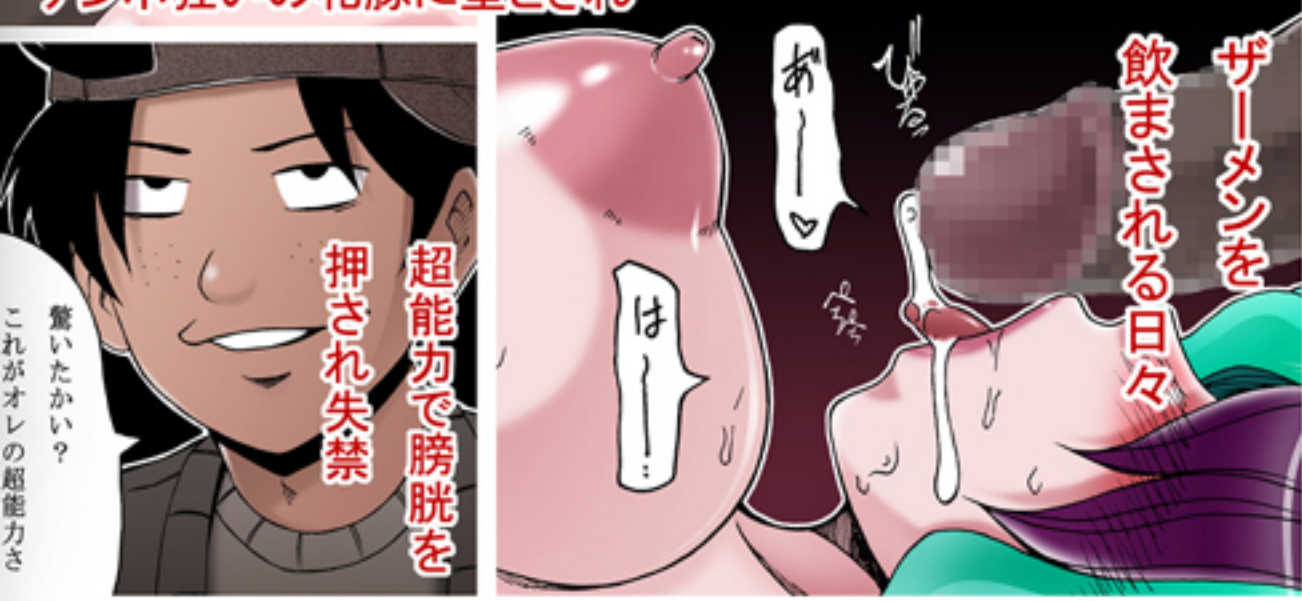




無敵のミ○リィが返り討ちにあい  
チンポ狂いの牝豚に墮とされ





最近！

超能力を使える少年がいると小耳に挟んだ私は  
興味が沸きどんな少年なのか会ってみたのだが  
とんだエロガキだった……

取材を申し込むとそのガキは  
取材料として私のカラダを要求してきたので  
わたしはちよつと小馬鹿して断ってやったら  
例の「超能力」とやらで服を破かれ  
身体の自由を奪われてしまった……  
私としたことが……油断した

ブ  
リ  
ツ





こ・・・こんなことして  
あなた タダじゃ  
済まさない・・・わよっ！

あ？ こんなスケベな  
チクビぶら下げておいて  
なに言ってるんだW

ゴクゴク

アアッ

ギョウッ

ああっ

ニギウッ

んっくうっ

ググッ

ググッ

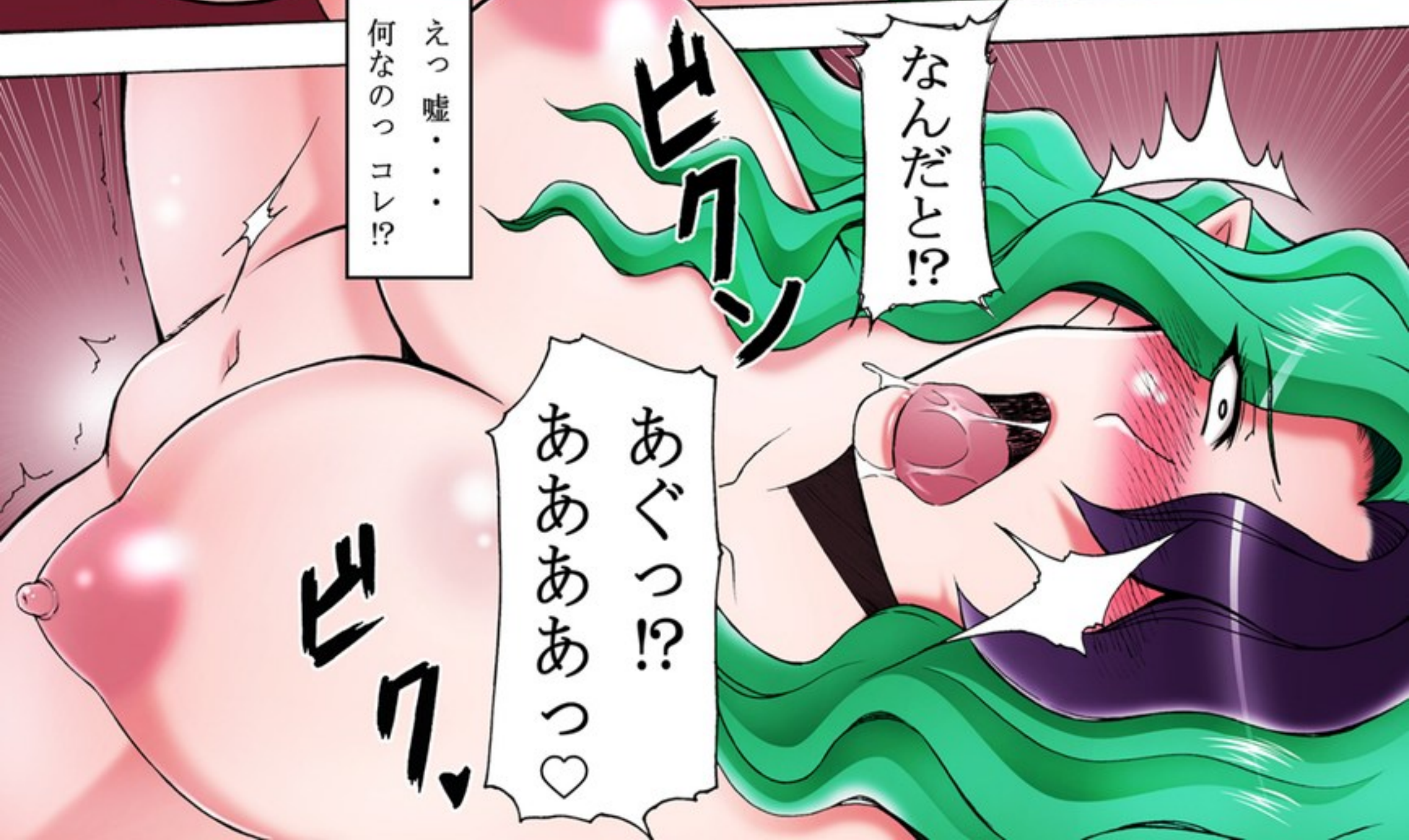






だ・・・誰がつ  
アンタみたいなの・・・  
クソ餓鬼なんかにかに！

失神するまで何度も  
イかせてやるからなw  
覚悟しとけよ



えっ嘘・・・  
何なのっコレ!?

なんだと!?

あぐっ!?  
ああああっ♡





いいかつ！

驚いたかい？  
これがオレの超能力さ  
いまアンタは全身剥き出しの  
クリトリスみたいもんだよ

胸がジンジン  
・・・して

むぎゅっ

ただで済まないのはっ  
お前のほうだよ！！



やあ・・・  
あああつ！

なんでこんな声がつ  
私イ感じて・・・  
いやあつ！

身体中が勝手に  
痛い・・・ちやうど!?

ハア

ハア

チヌルッ

ニムルッ

ハア





そんな・・・こと  
くああっ♡

プル

グニッ



あっ♡

どうだ こうやって  
乳首しごかれるだけで  
イッチまいそうだろ？

プル



は・・・はい  
わかり・・・ました

ドクン



全身が疼いてそろそろ  
コレが欲しいんじゃないか？  
俺も気持ち良くしてくれよ

はあ

はあ

はあ

ジーン

ジーン



なんでこんなもの……  
自分から啜えて……でも身体が  
言うことを聞かない……っ



へへへ……  
貪るようにオレのチンポに  
吸い付きやがって……



顔上げろや  
俺のこと見ながらチンポ  
根元まで啜えるんだ！











ニヤツ

へへっ・・・  
ちよっとイタズラでも  
してやるか

そうだ  
オナニーしながら  
しゃぶり続けるんだ  
俺がいくまでやめるなよ？



くちゅっ

んちゅう

んんっ

えっ・・・!?  
なにっ・・・急にイ!



んんっ

んんっ

んんっ

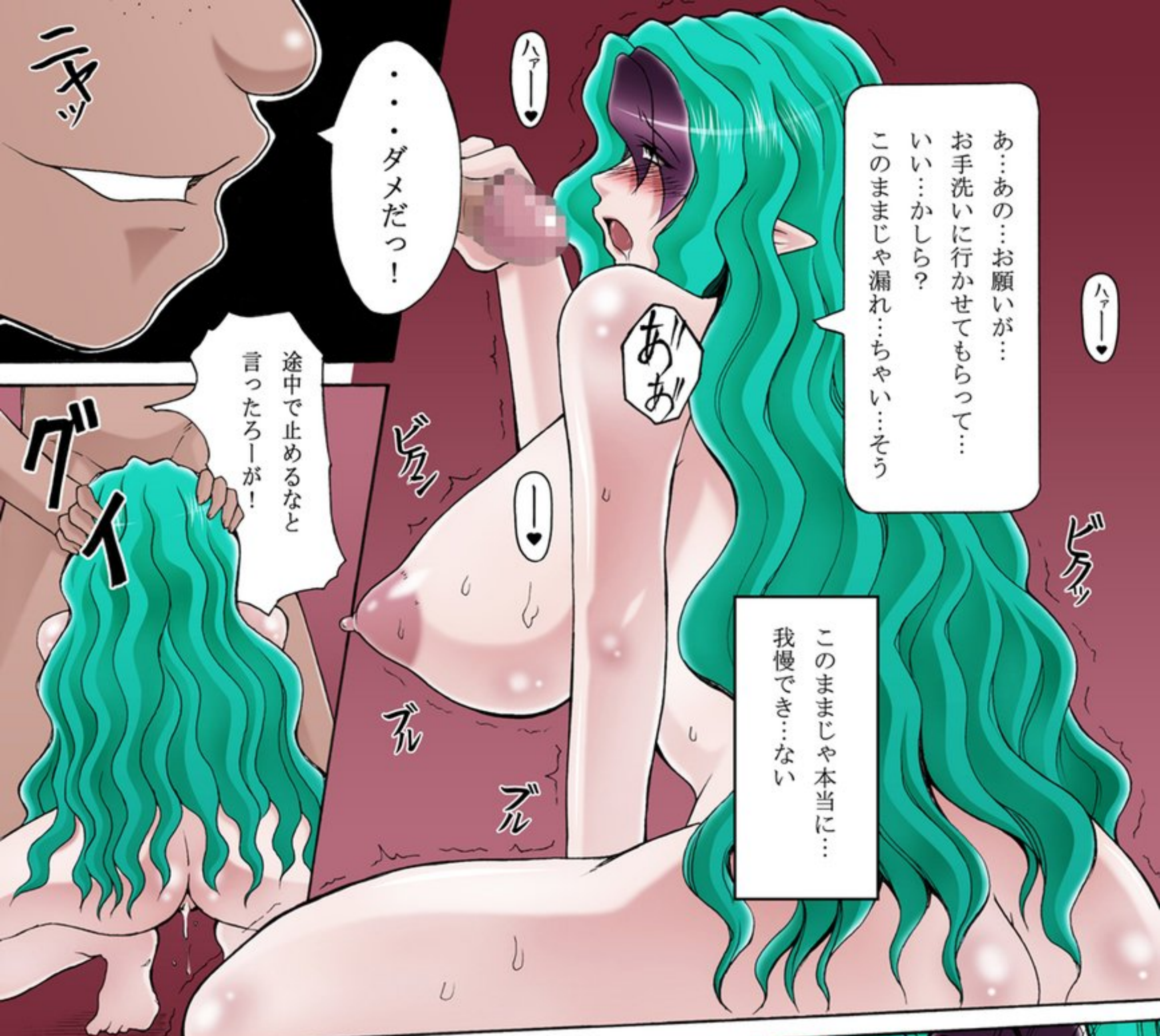


んんんっ!?

ビクン

いきなり尿意がっ・・・!?  
くっ・・・そんなんっ  
膀胱が押されてるうう





あ…あの…お願いが…  
お手洗いに行かせてもらって…  
いい…かしら？  
このままじゃ漏れ…ちやい…そう

…ダメだっ！

途中で止めるなど  
言ったらろーが！

このままじゃ本当に…  
我慢でき…ない



オナニーもだっ！  
手も口も休むんじやねえ！

うそ…！出ちやう  
もれちやううう

オラツ 行くぞ！  
出すからなっ！

いやあああああっ





うぐっ… ああああああっっ  
おしっこ…いやああ…ああああ

はあ

あぐう

はあ

おあ

あ

はあ

あん

びゅっびゅるる

ビュウウウツ

ゴッ

ゴッ

ッ





あ...あ

はあ

あー

ブ

とんだマヌケ面だなw  
小便まで漏らしやがって  
いい様だなオイ

おしっこおおお♥  
こんな奴の目の前で  
漏らし...ちやった...

はあ

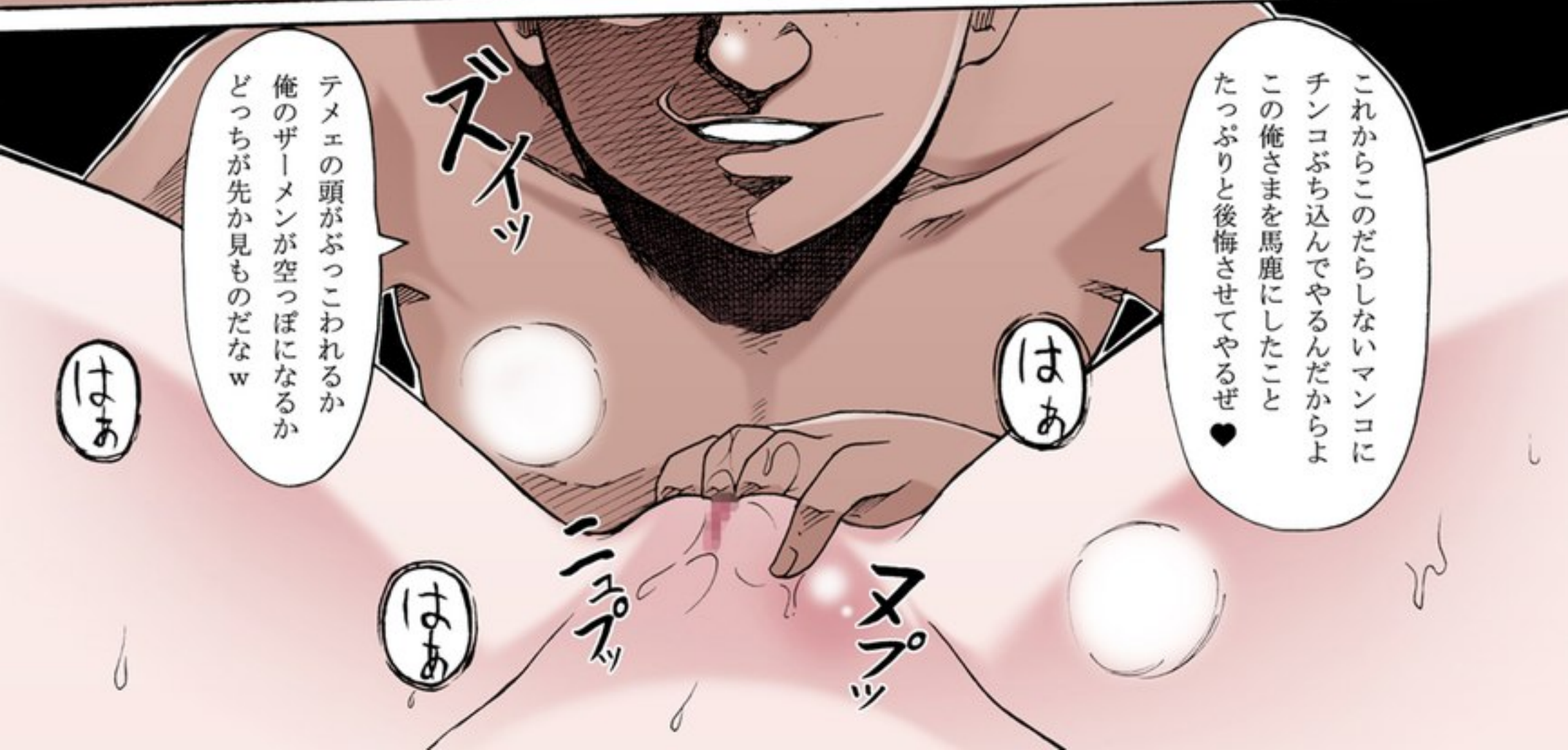


俺のことクソガキとか  
抜かしやがって  
テメエなんてただの変態の  
牝豚じゃねえか!

おまんこイヤアア

ククッ

おいおい  
まさかこの程度で  
へバってんじゃ  
ないだろうな?



これからこのだらしなマンコに  
チンコぶち込んでやるんだからよ  
この俺さまを馬鹿にしたこと  
たっぷり後悔させてやるぜ♥

テメエの頭がぶっこわれるか  
俺のザーメンが空っぽになるか  
どっちが先か見ものだなw

ズイッ

はあ

ニムッ

ヌプッ

はあ

はあ

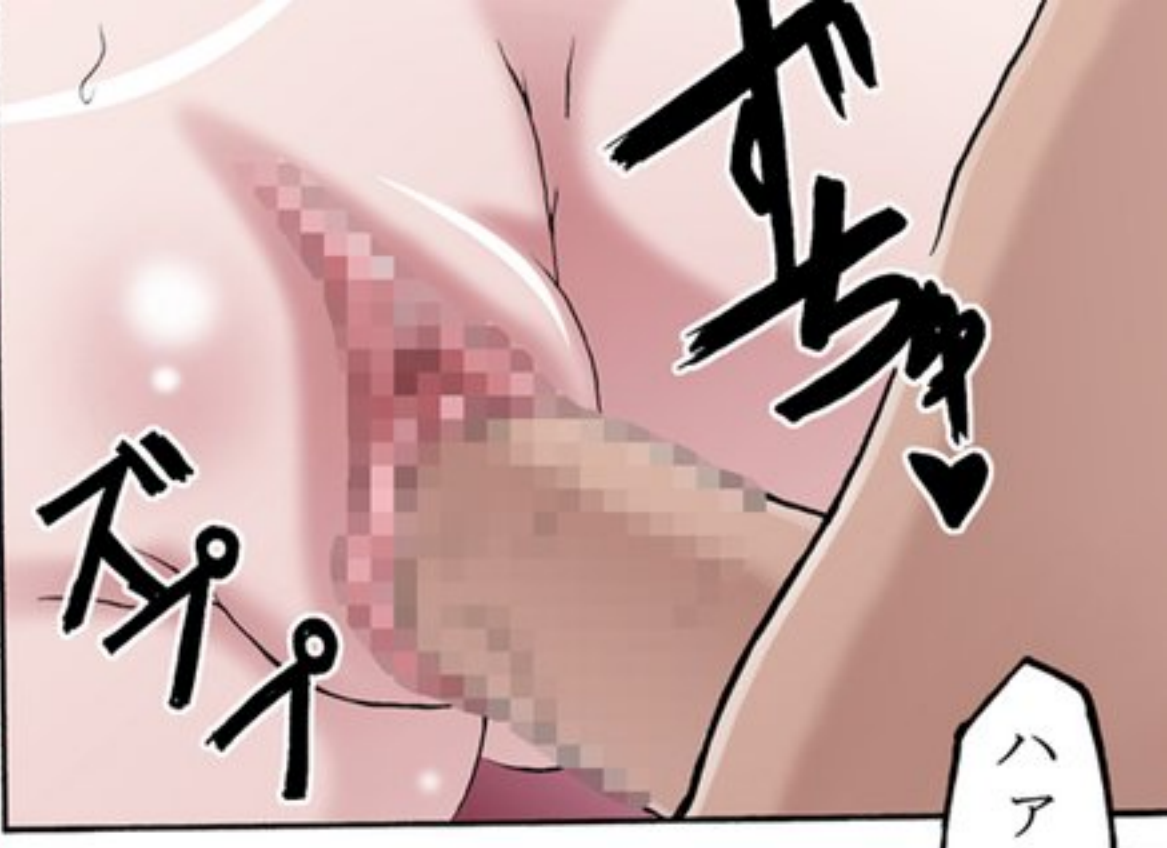




あ……♡

いま……そんなの  
入れられ……たらっ

ハ  
ハ



ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

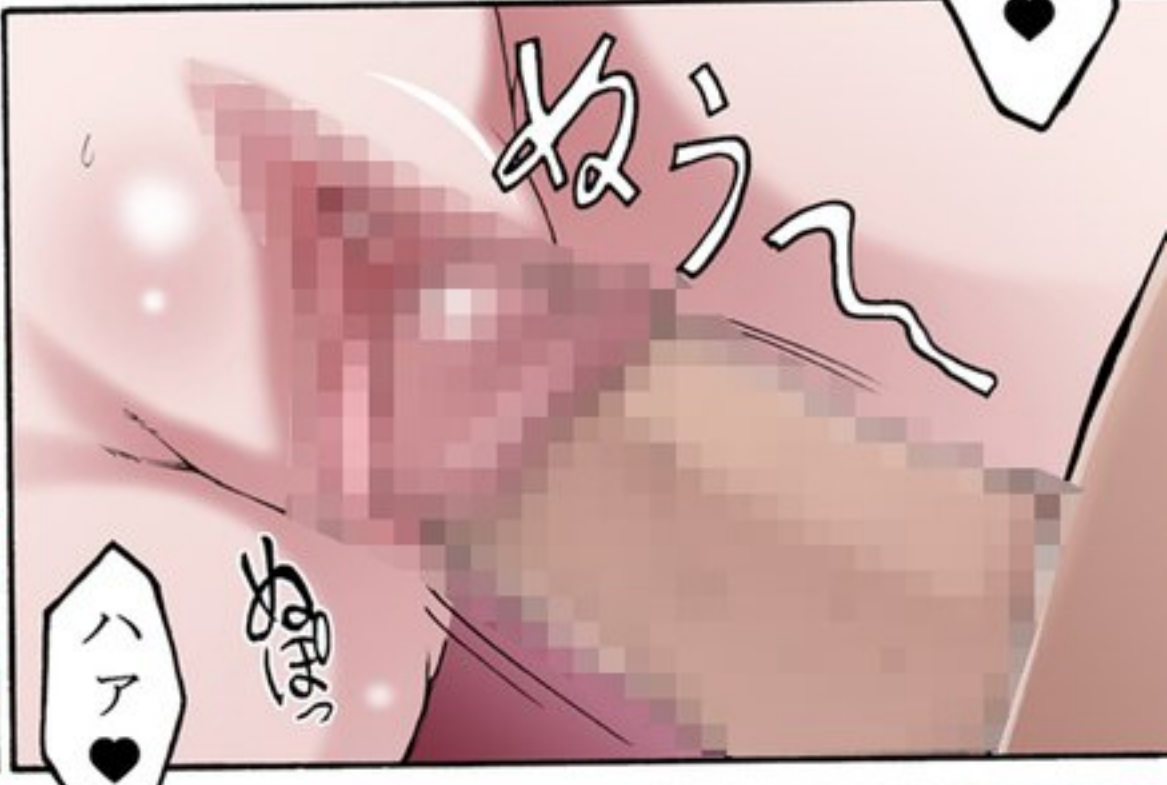
ハア♡



ふああ……あ!

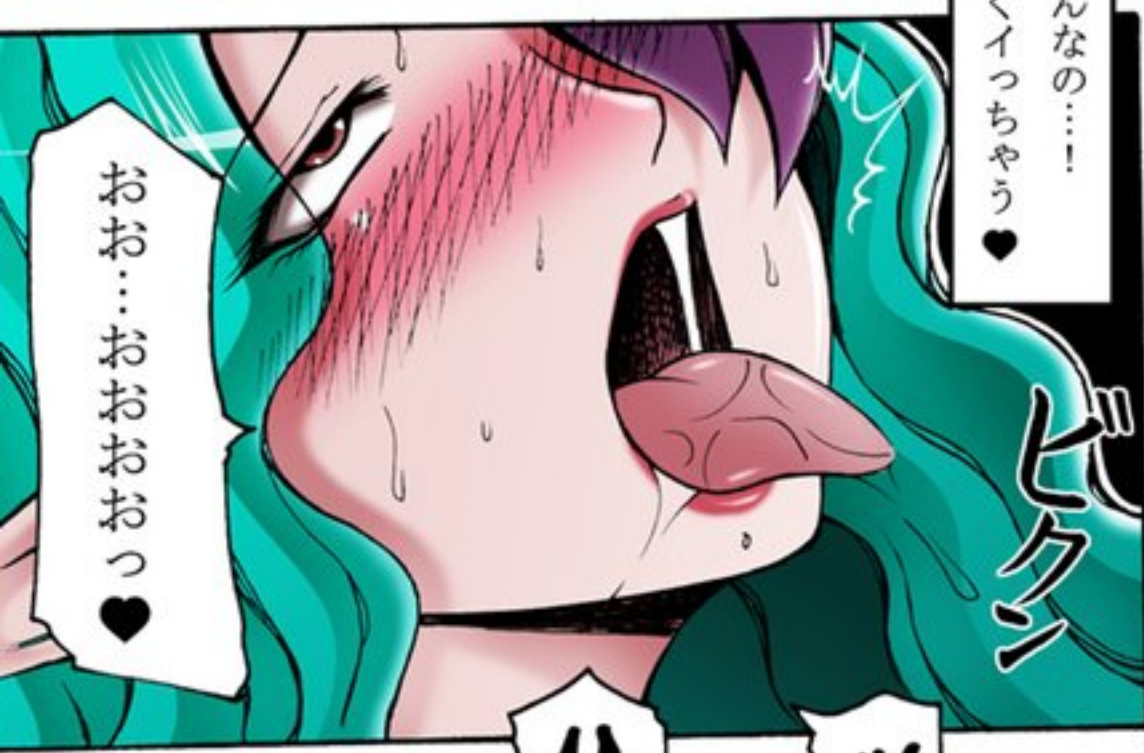
こんなの……!!  
すぐイっちゃう♡

ゾク  
ゾク



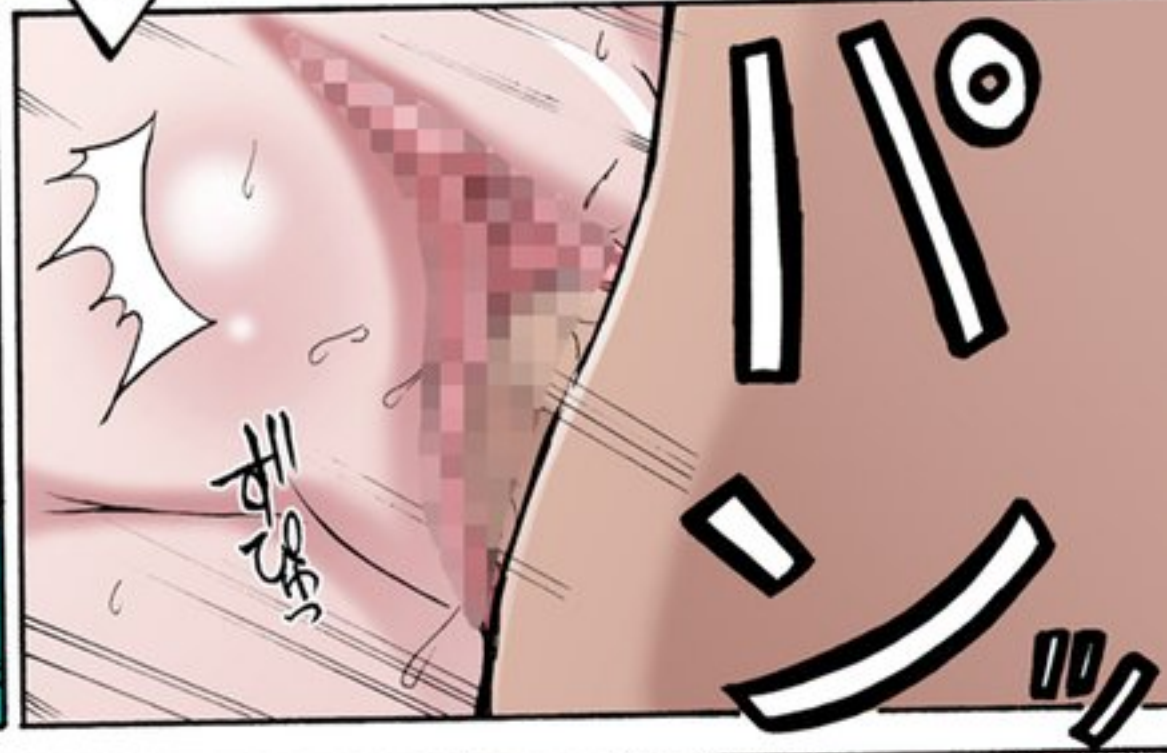
ぬう〜

ハア♡

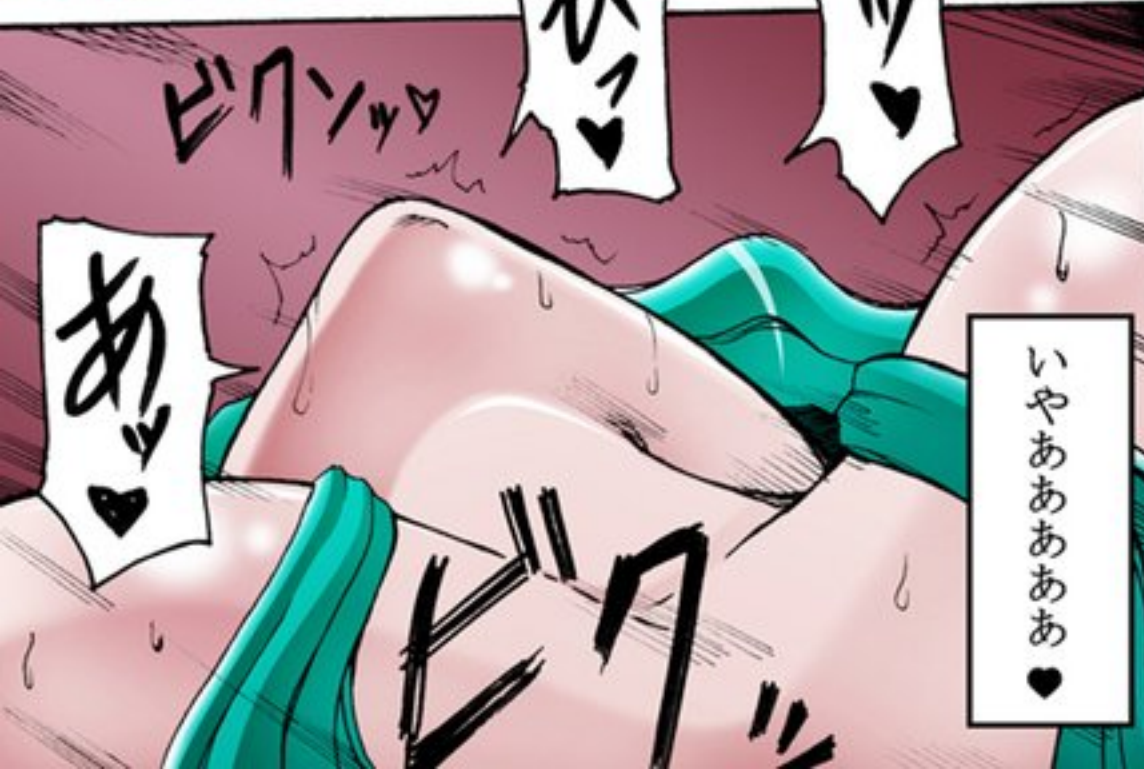


おお……おおおっ♡

ビク  
ン



ビク  
ン



あ♡

いやあああああ♡



ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ





ちんぽ...  
すご

あう...

あつ

じゅぽ

いやあ...

じゅぽ

どうだつ  
マンコにクソガキチンポ  
ぶちこまれるのはよお!



どうなんだ!  
なんとか言え!

ズチユツ

ズ  
ズ  
ズ

ズプツ

それとも牝豚は  
言葉も喋れないのかつ

ズ  
ズ  
ズ



イツちやう  
やあああ

パンツ

また...

パンツ

パンツ



ひ...あつ

キョツ

ちゅ

乳首なめるのおお  
だめつ...あああ

レロ

レロ

クリツ



へへ…  
だいたい顔に  
なったじゃねえか

はあ

はあ

はあ

うそ…そんな  
私が…こんな奴に

あ

今度はお前が上になる番だ！  
腰が抜けて振れないなんて  
言い訳するんじゃねーぞ

いやあああ  
奥に…奥にイ  
当たってのおおお

なんで…なんでえええ  
こんなチンポにいい

あん

これ…  
すこ…いっ

自分から腰振って…  
なんで身体の言うことが  
きかないのよおおお

イグウウウ

いっちやうっ

いっちや

ク  
ク

ク  
ク

ム  
ム



オラツとどめだ!  
膈中に射精すからなあ!  
俺の精子で孕ませてやるっ

ズ  
ッ

ズ  
ッ

カ  
ク  
カ  
ク

ポ  
ル  
ポ  
ル

あ

カ  
ク  
カ  
ク

イグウウウウウウ  
♥

ああああ…あつ  
膈内に…イッパイ…  
でてるう…

ハ  
ッ  
ハ  
ッ

ビ  
ク  
ビ  
ク

あ  
あ

あ  
ん  
ッ  
あ…

いやあああああ…  
死んじゃ…う  
♥

墮ちちや…う

あ  
ー

グ

ギ  
ョ  
ウ

ビ  
ク  
ビ  
ク



こんな…  
こんなガキなんか…にいい

っつは♡

中…だし♡

きもち…いい♡

ブルツ

ハイ

ヒン

ハイ

ひん

しゃー

♡

強がってた割には  
速攻で落ちやがったなこの牝豚w  
明日は休みだし  
朝までとことん可愛がってやるよ

これ以上なんかされたら…  
本当にチンポ大好きに…  
なっちや…う♡



ドキ  
ドキ

んっ  
ふっ

プル  
プル

ガク  
ガク

ヒク

ヒク

プル

フー

フー

あれから監禁され続け10日が経った……  
彼の超能力で私の身体中の神経は些細な  
刺激ですら強く感じてしまうほど研ぎ澄まされ  
触れられるだけで軽くイッてしまうような  
淫らな肉体に変えられていた……  
彼が学校から帰ってきてきて二階へ上がる  
階段の足音の響きですら私の身体は敏感に  
反応し動悸が早まり全身を震わすほどに  
感じてしまう……

ビク  
クッ



こんなにマンコ濡らしやがって  
俺が帰ってくるまで何考えてた！  
まったくこの牝豚はしようもないな

おほおお♥

チンポきたあああ  
これいいのおお♥

数日間調教しただけで  
こんなスケベな身体になりやがって…  
乳首も物欲しそうに勃起しすぎだろw  
もともとマゾ豚奴隷の素質が  
あったんじゃないかお前？

はあ

お

お

はあ

はあ

あん

キムツ

ポル  
ポル  
ポル

おんきで  
しゃべらんちゅ♡

ズイ

パン

ズツ  
ズツ

パン

ズ  
ズ  
パンツ

乳首に息…吹きかかるだけで  
凄く感じちゃうっ♥  
早く滅茶苦茶にしてえええ♥





ふあッ

デメエばかり気持ちよくなってるねーで  
しっかり腰振れよな  
相変わらず物覚え悪い豚だな

ん

ん…く

んんんんん

ぽんぽん

ぽんぽん

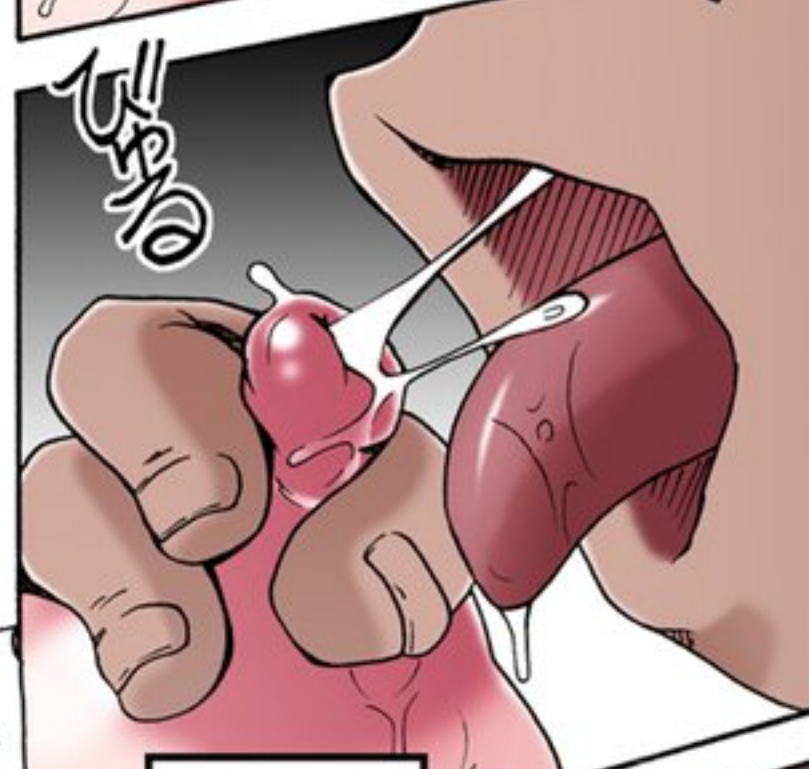
ひあッ



ギョッ

あひん

喘いでばかりじゃなくて  
少しは何か言ったらどうだっ  
脳みそ蕩けちまったか!



ひん

だってチンポがあああ  
気持ちよくてっっっ  
なんも考えられないっっっ



これから私…  
どうなっちゃうんだろ…

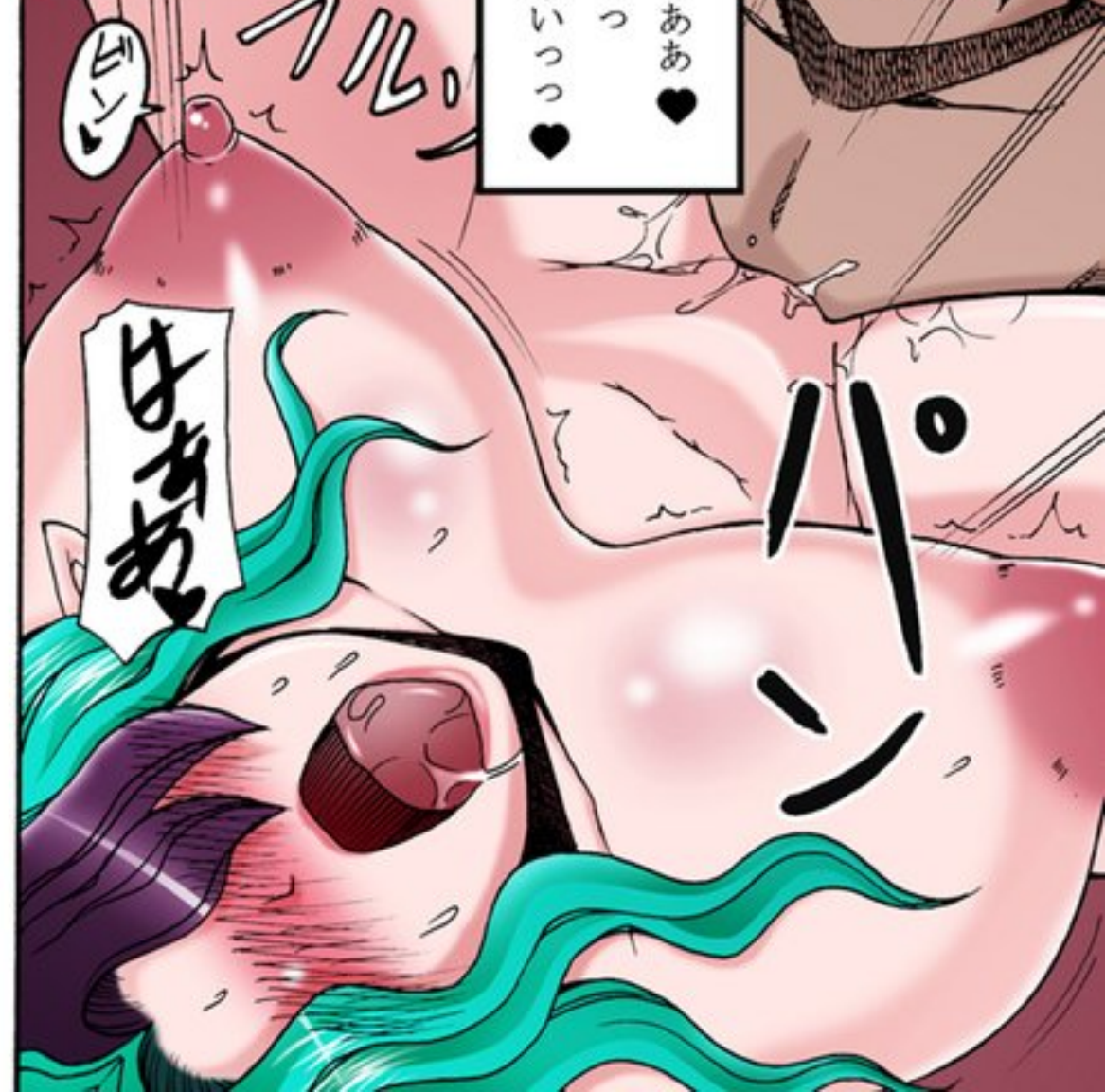
あ…あ…あ

クルクル

オニ

んん

んん



はあ

んん

プル

んん



彼は学校の用事で戻らない数日間

私のことを『肉奴隷』として好きに扱える権利を

闇のネットオークションの競売に掛けた。。。

競売の開始と同時に私の競値はどんどん吊り上がり

たった数日の権利にもかかわらず何百万もの値が

つけられ。。。私は二人の中年男達に買われた

はぁ

当日ー 私を引き取りにきた二人は

改めて品定めをするように全身をくまなく

舐め回すような目付きで見始めた。。。

そして淫らに開発された私の恥肉を確認すると

満足げに眺めながら薄ら笑みを浮かべた。。。

ゴクッ

はぁ

むち

はぁ

んん

んん

んん





はあ…ん

唾液…飲まされただけで  
軽くイッちゃ…たあ ♡

んっ

はー

んっ♡

じゅわん

んっ

へへっ

んっ

んっ

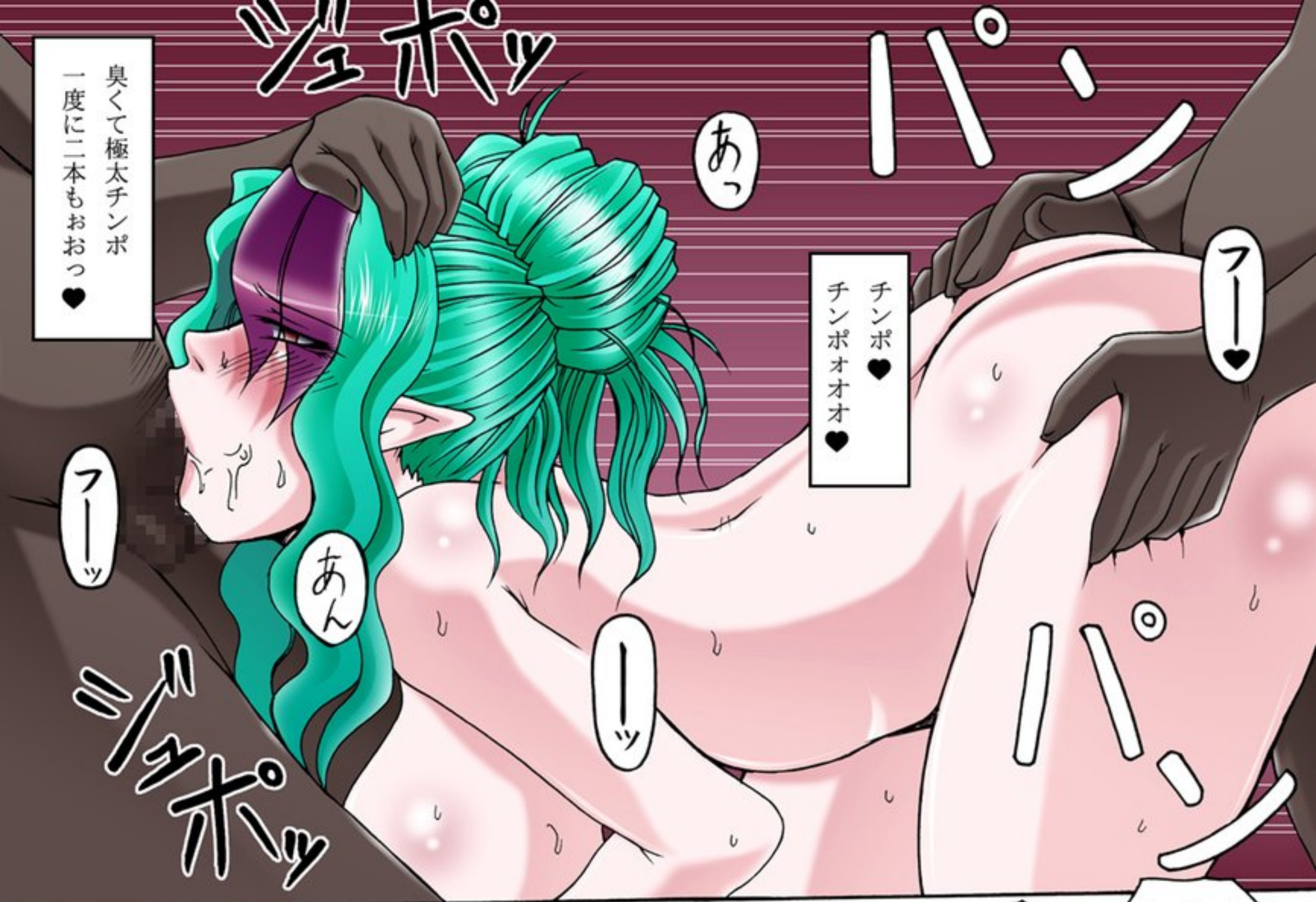
んっ

はー

んっ  
んっ

お尻揉まれながら…  
彼のオチンチンが当たって…  
キスだけじゃ我慢できないのお ♡





臭くて極太チンポ  
一度に二本もおおっ♥

チンポ♥  
チンポオオオ♥

フーッ♥

あっ

フーッ

あん

ーッ

ツェポッ



はあ

チンポオ

汗とお…唾液と精液があ

混ぜり合ってむせかえる  
この臭い…  
頭クラクラしちゃう♥

しゅわ

はあ



こりや三百万円  
注ぎ込んだ甲斐が  
あったってもんだなw  
この世の物とは  
思えない美人な上に  
淫乱ときたもんだ!

だめえええ♥  
気持ちよすぎるのお

はあ

あ





んんん♥

んんんんんん♥

ちゅぽ

ちゅぽ

あんむ…♥

んちゅ

んんんんんん

ちゅぽ

おおお

ちゅぽ

はあ

はあ

おひんひんっ

おい…ひ♥

ちゅぽ

んん



おおおおお…おおおっ♡  
こんなチンポはじめてえええ

これ以上は頭おかしく…  
頭馬鹿になっちゃううう

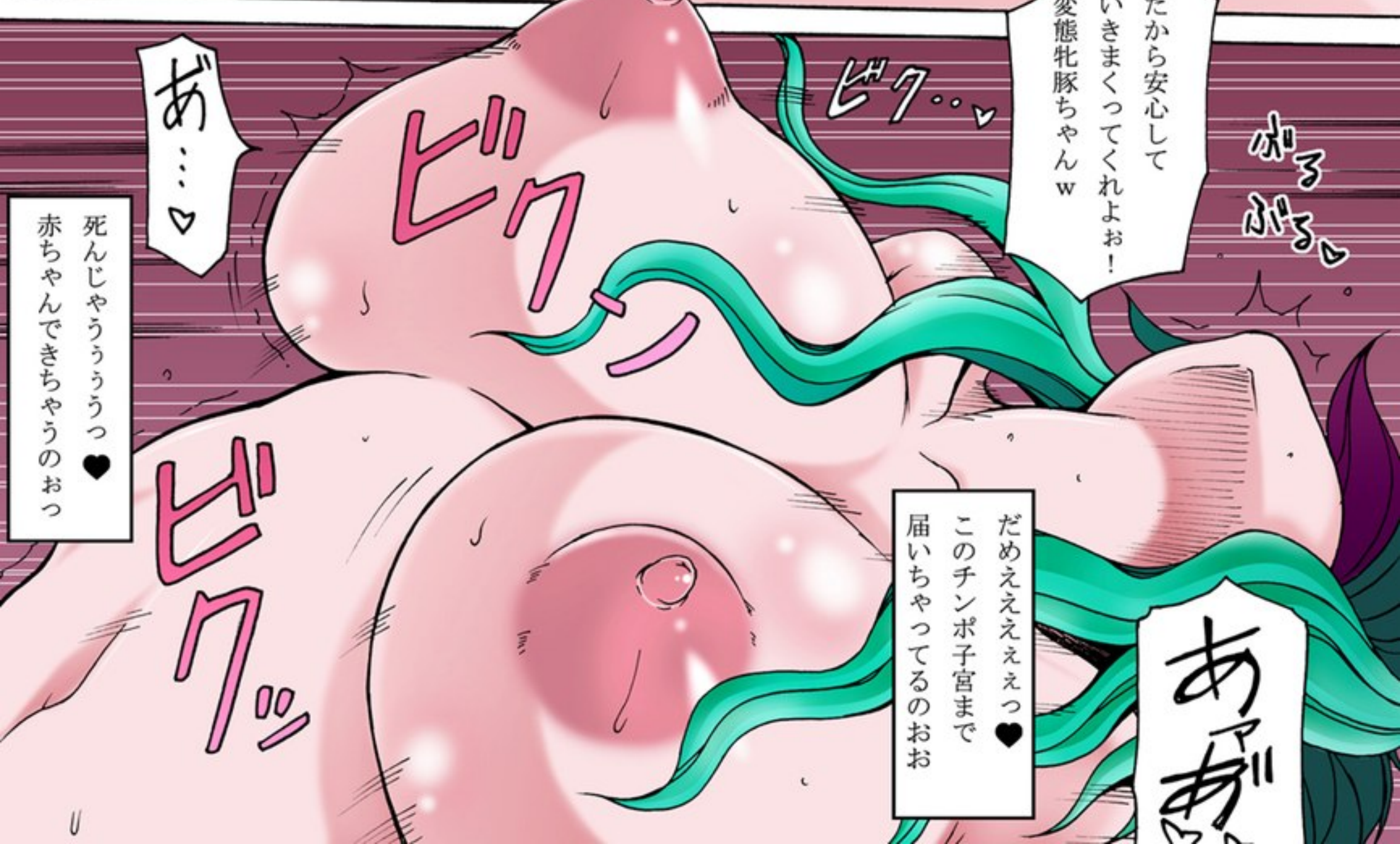
ハハハ  
そんなマヌケな顔して  
今更何をいってるんだw  
鏡で自分の面見てみるか？



だから安心して  
いきまわってくれよお！  
変態牝豚ちゃんw

あ…♡

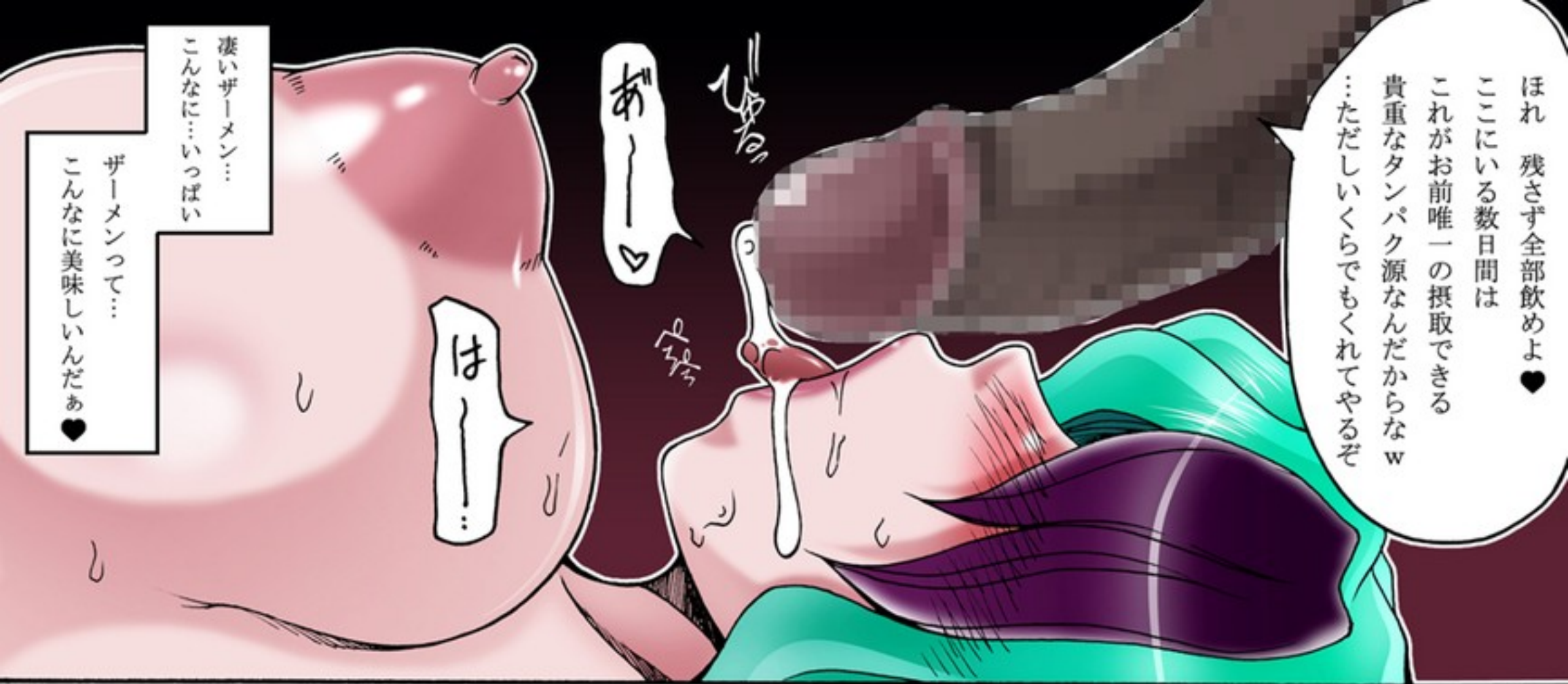
死んじやうううっ♡  
赤ちゃんできちやうのおつ



だめえええええっ♡  
このチンポ子宮まで  
届いちゃってるのおお

あゝ





ほれ 残さず全部飲みよ♥  
ここにいる数日間は  
これがお前唯一の摂取できる  
貴重なタンパク源なんだからなw  
…ただしいくらでもくれてやるぞ

凄いやーめん…  
こんなに…いっぱい  
ザーめんって…  
こんなに美味しいんだあ♥

あー♡

はー！



お前を落札するため  
かなりの大金を俺たちは  
つぎ込んだんだ…

そのぶんしっかり  
楽しませてもらわないとなw

● REC

「キョッ  
キョッ

びんびん

グッ  
グッ

んー♡

ムッ  
ムッ

ムッ  
ムッ

ムッ  
ムッ

ムッ  
ムッ

ムッ  
ムッ

ムッ  
ムッ



こんな…こんなチンポオ♥  
ずっとハメられ続けたらあ…

ビーンツ

おが  
おが  
おが

っは♥

ビーンツ

もうチンポのことしか…  
考えられなくなっちゃうう♥

へっ…  
俺たちのチンポの形をお前の  
ドスケベなマンコにたっぷり  
覚え込ませてやるからな!

んんっ♥

んんっ♥

んんっ♥

もう…いい  
私…このままずっと…  
牝豚のままでもいいかも♥



それから私は…  
幾度となくオークションに掛けられ  
見ず知らずの男たちに抱かれ続けました…

今回私を競り落とした男は  
裸同然のような卑猥な水着を私に着せ  
ビーチを歩かせました…

あ…♡

しかしそれですら今の私には

快感を高めるための儀式にしか過ぎません

この後…これからホテルに戻ったら

いったいどんなプレイをされるのか…

想像しただけで身体中の震えが止まりません…



ダメッ

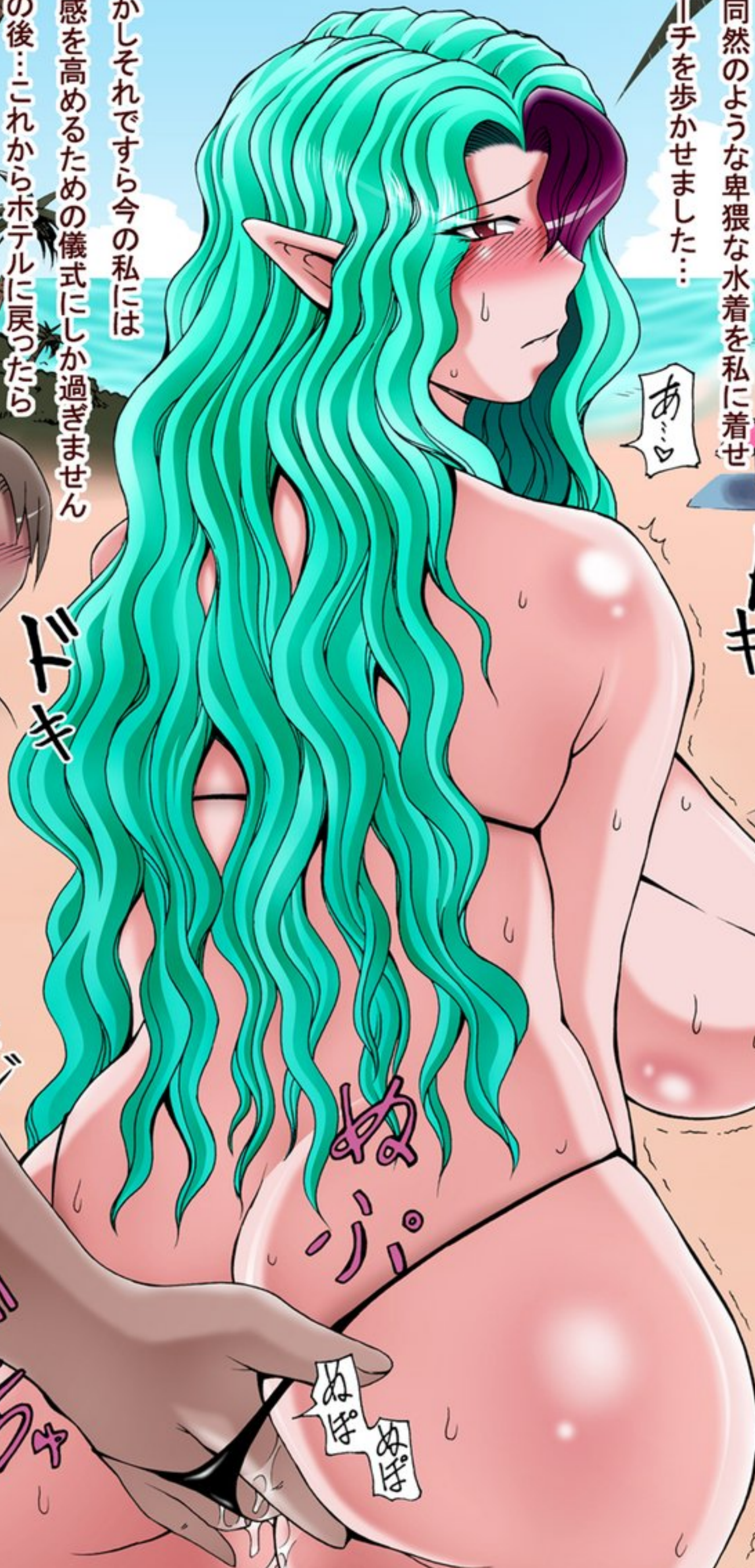
モジ



ドキ

ドキ

ビビ



ぬ  
ぱ  
ぱ

ぬぽ  
ぬぽ

ちゅ



今日のオークションは

皆さんに実際の私のオマニョを試してもらい

その後金額を提示してもらったことになりました

ここに誰しもが

次の私のご主人様になり得ると思うと

どのオチンチンもが愛しく見え

皆さんにご奉仕するにも二段と力が入ります

今日は1週間で五百万円の値が付きました

新しいご主人様は記念撮影が撮りたいと

皆さんがお試しになり精液まみれとなった私に

ポーズを取らせました

この1週間…たのしみです♥

肉俵可

牝豚♥

舐め放題

中出しok

尻正下

アナル♥  
正正下





美沙里の

調教館

成年向